

平成21年11月17日（火）

平成22年3月期(第64期)第2四半期 決算説明会資料



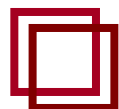
株式会社RISE

(<http://www.rise-i.co.jp>)

JASDAQ(8836)

**平成22年3月期(第64期)上半期
決算概要**

平成22年3月期(上半期)連結業績



連結業績推移

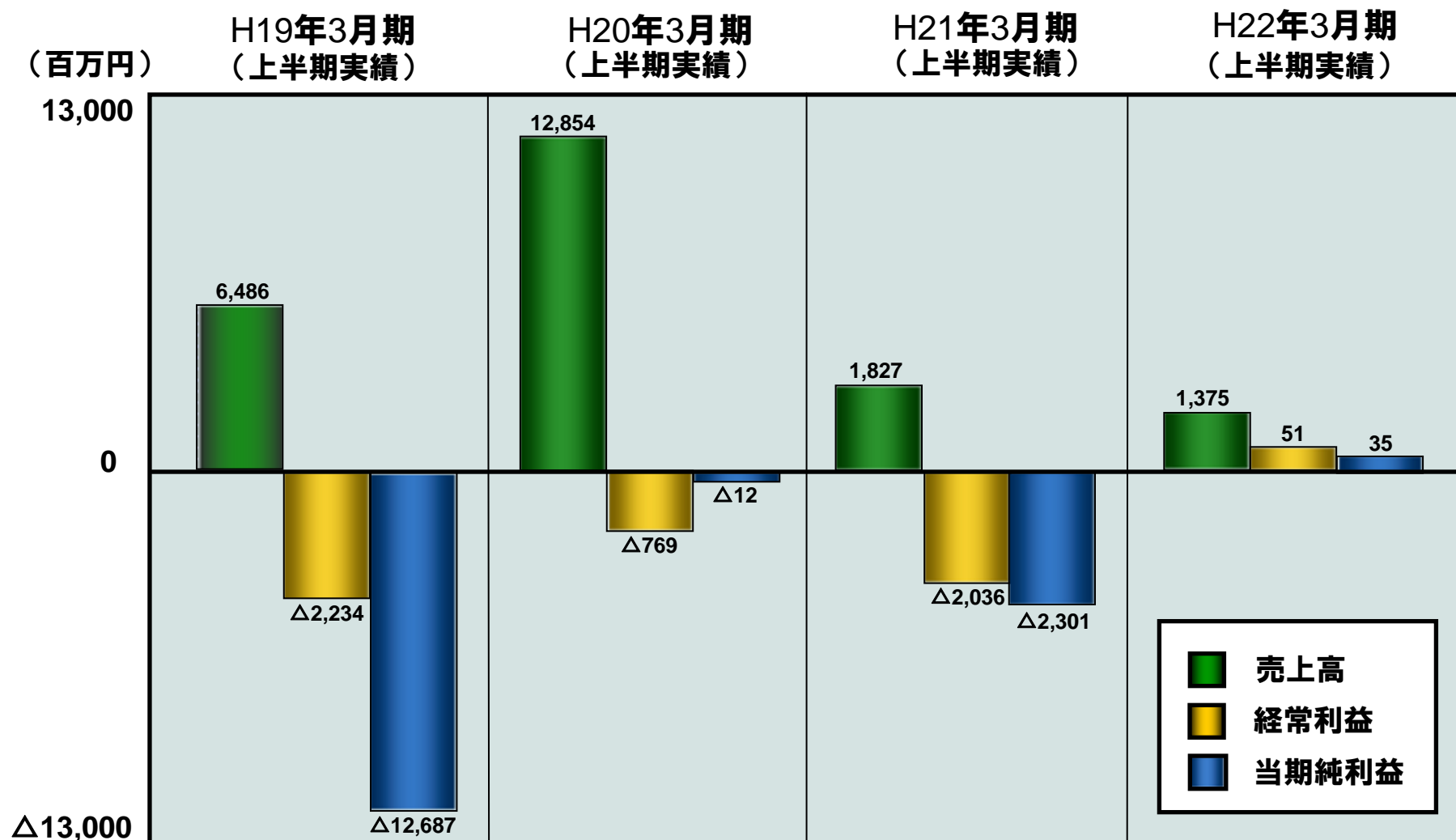
(単位:百万円)

	平成19年3月期 上半期実績	平成20年3月期 上半期実績	平成21年3月期 上半期実績	平成22年3月期 上半期実績
売上高	6,486	12,854	1,827	1,375
売上総利益	504	1,134	▲1,386	371
営業利益	▲1,791	5	▲1,851	29
経常利益	▲2,234	▲769	▲2,036	51
当期純利益	▲12,687	▲12	▲2,301	35

平成22年3月期(上半期)連結業績(グラフ)



連結業績推移



平成22年3月期(上半期)連結・経費

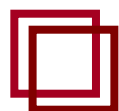


主な経費推移

(単位：百万円)

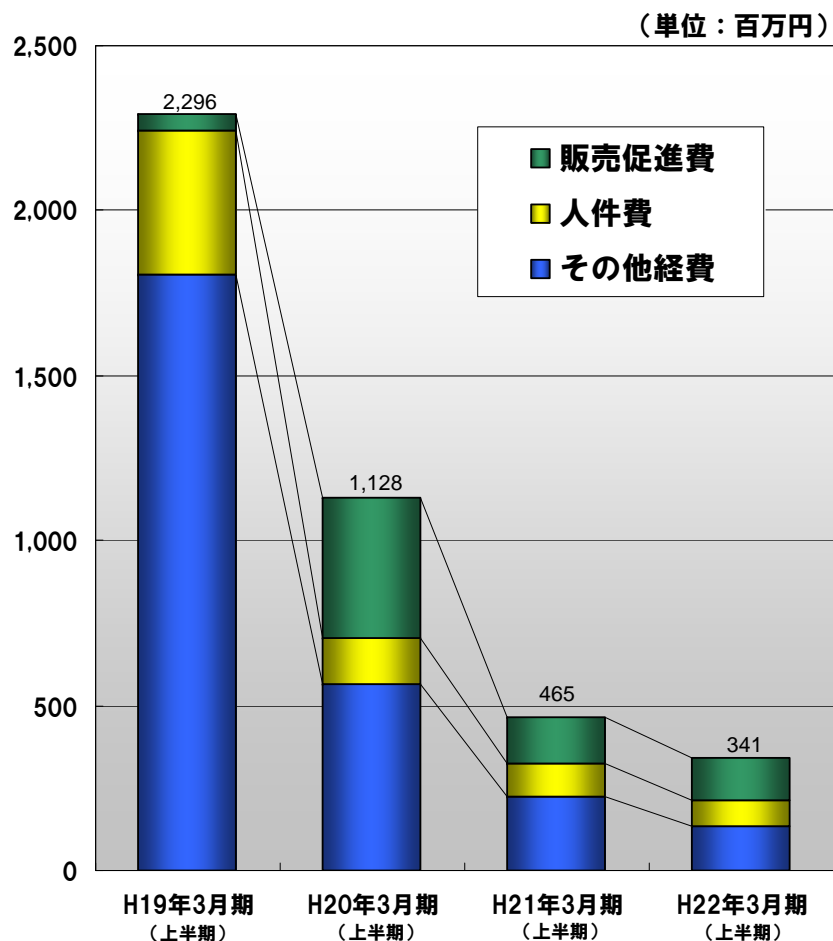
	平成19年3月期 上半期実績	平成20年3月期 上半期実績	平成21年3月期 上半期実績	平成22年3月期 上半期実績
販売促進費	53	420	140	127
人件費	436	141	101	79
(期首従業員数)	(94人)	(45人)	(13人)	(12人)
その他経費	1,806	566	222	134
一般管理費計	2,296	1,128	465	341
支払利息	394	677	169	10
(期首有利子負債残高)	(9,840)	(37,363)	(5,383)	期首(934) 上期末(549)
特別損失	9,874	23	311	15

平成22年3月期(上半期)連結・経費(グラフ)

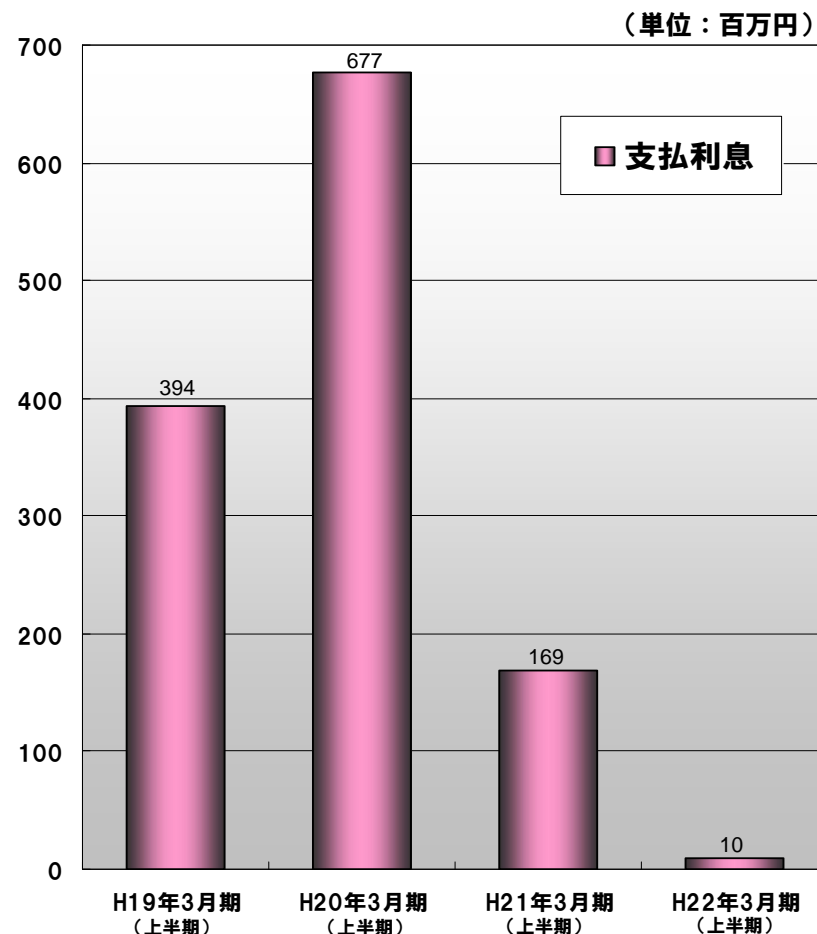


主な経費推移

【一般管理費】



【支払利息】



平成22年3月期(上半期)連結業績のポイント



黒字化の達成

過去3期連続して赤字であったが、今期黒字を達成した



売上高の構成

・ マンション・宅地分譲売上高	930 百万円
・ 不動産物件売上高	328 百万円
・ 賃貸収入売上高	116 百万円
計	1,375 百万円



一般管理費の減少

人件費、その他経費が減少した

(前年同期間比:人件費△22百万円、その他経費△88百万円)



支払利息の大幅減少

有利子負債削減による支払利息が大幅に減少した

(有利子負債:平成20年9月末残高4,858百万円→平成21年9月末残高549百万円)

(支払利息前年同期間比:△158百万円)

平成22年3月期(上半期)連結 B/S

(単位：百万円)

貸借対照表	平成21年3月期 (通期末)	平成22年3月期 (上半期末)	増減額
流動資産	2,839	2,373	△465
現金・預金	307	802	494
受取手形・売掛金	0	5	5
たな卸資産	2,111	1,159	△951
営業出資金	165	165	—
その他流動資産	254	241	△13
固定資産	2,920	2,828	△92
有形固定資産	2,643	2,610	△32
投資その他の資産	277	217	△59
資産合計	5,759	5,201	△558

(単位：百万円)

貸借対照表	平成21年3月期 (通期末)	平成22年3月期 (上半期末)	増減額
流動負債	904	405	△499
支払手形・買掛金	2	1	△1
借入金	324	15	△309
社債	136	136	—
その他	441	252	△189
固定負債	1,074	980	△94
借入金	30	23	△7
社債	442	374	△68
その他	600	582	△18
株主資本	3,780	3,816	35
負債・資本合計	5,759	5,201	△558
自己資本比率(%)	65.6	73.4	7.8

平成22年3月期(上半期)連結B/Sのポイント

現金・預金の増加

- ・期首307百万円→802百万円となった(494百万円の増加)
- ・たな卸資産(高崎市のマンション等)の売却により資金増加

たな卸資産の減少

- ・期首2,111百万円→1,159百万円となった(951百万円の減少)
- ・高崎市のマンション等販売が好調に推移したことによる

資産の評価損の計上なし

- ・過去に評価損を計上しており、適正に時価評価されている

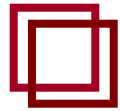
有利子負債の減少

- ・期首 934百万円 → 549百万円となった(385百万円の減少)
- ・開発物件の売却に伴う借入金の返済(294百万円)により減少した

自己資本比率の上昇

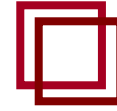
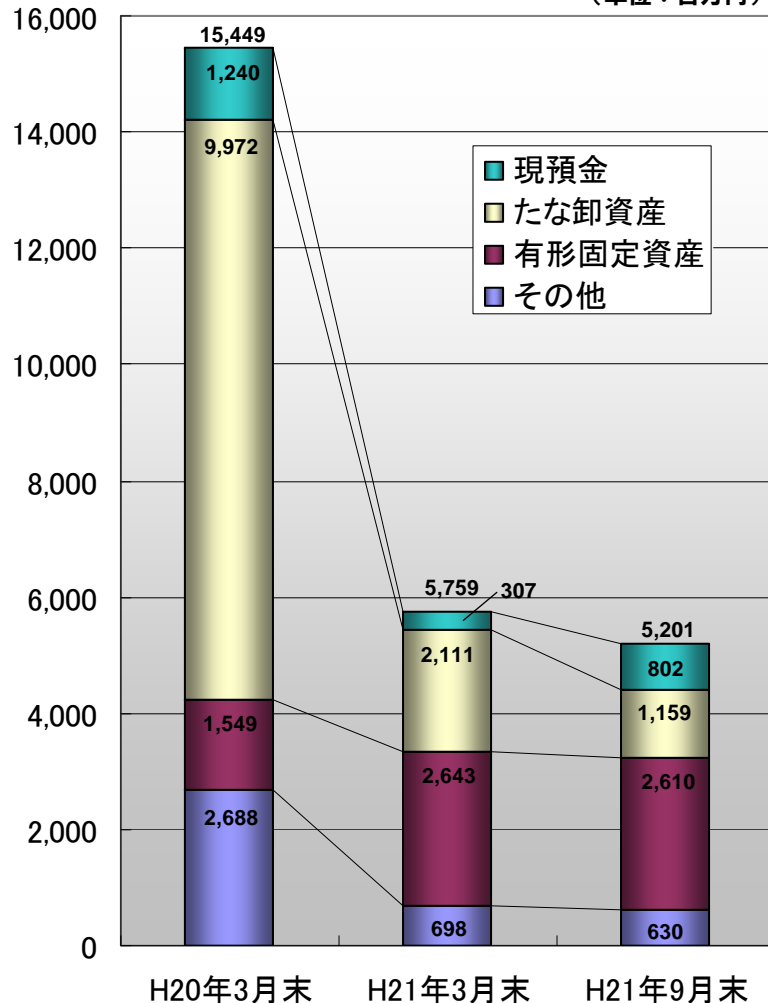
- ・期首 65.6% → 73.4%へ上昇した

平成22年3月期(上半期)連結 B/S (グラフ)



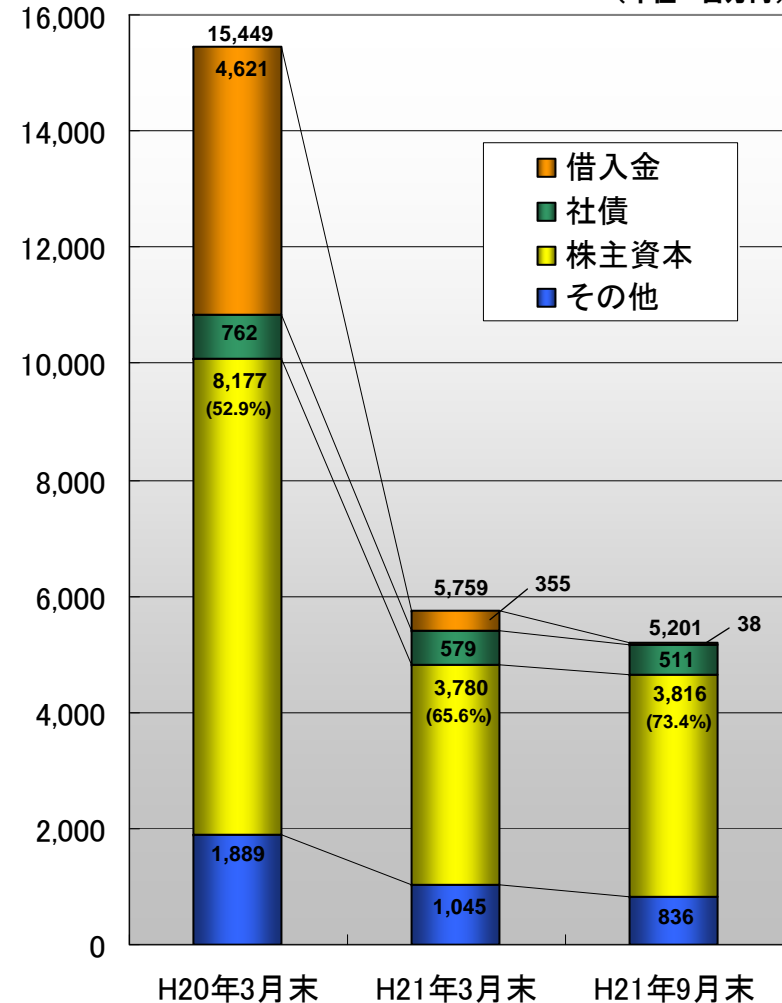
資産の部

(単位：百万円)



負債・資本の部

(単位：百万円)



平成22年3月期(上半期)連結 C/F

【キャッシュフローの状況】

＜営業活動によるキャッシュフロー＞

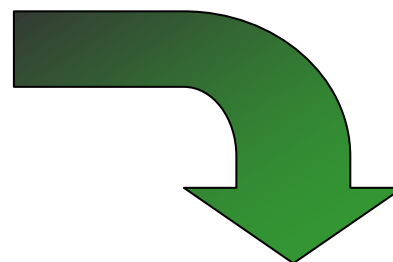
販売に伴うたな卸資産の減少(951百万円)等が主因

＜投資活動によるキャッシュフロー＞

投資有価証券の売却による収入(32百万円)等が主因

＜財務活動によるキャッシュフロー＞

長・短借入金の削減および社債償還による
有利子負債の減少(前期末比385百万円)が主因



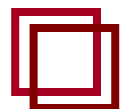
(単位：百万円)

キャッシュフロー 計算書	平成21年3月期 (上半期実績)	平成22年3月期 (上半期実績)
営業活動による キャッシュフロー	△899	846
投資活動による キャッシュフロー	797	33
財務活動による キャッシュフロー	△525	△385
現金及び現金同等物 期末残高	613	796

平成22年3月期(第64期)

業 績 計 画

平成22年3月期・通期計画(連結)



通期業績計画

(単位：百万円)

	平成22年3月期（計画）		
	上半期（実績）	下半期（計画）	通期（計画）
売上高	1,375	1,325	2,700
営業利益	29	111	140
経常利益	51	79	130
当期純利益	35	95	130

平成22年3月期・通期計画(連結)のポイント

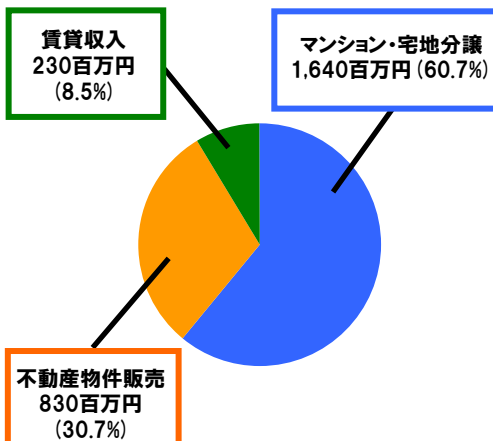
ヒューニティ高崎



ポイント

- ❑ 下半期は、とりわけ保有物件の販売を最優先に注力。
群馬県高崎市のマンション、福島県郡山市の宅地分譲を計画通り販売。
- ❑ 下半期の売上は、「マンション・宅地分譲」705百万円、不動産物件販売」510百万円、「賃貸収入」115百万円を予定。
- ❑ 通期では、マンション・宅地分譲売上1,640百万円、不動産物件販売830百万円、賃貸収入230百万円、合計2,700百万円の売上を予定。

通期売上計画



ガーデンシティ郡山

全 256 区画

全 23 街区



注意事項

本資料は、平成22年3月期第2四半期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の売買を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は平成21年9月末日現在のデータ等に基づいて作成されております。

本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではありません。

また今後、予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。



本資料に関するお問い合わせ先

株式会社R I S E

コーポレート統括部総務部

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台三丁目1番地2 昭栄駿河台ビル6階

TEL : 03-5283-0851 FAX : 03-5283-0850

<http://www.rise-i.co.jp>